

夏真っ盛りということで、我が家の恒例行事になっているキャンプに行きまして。

場所は南富良野町にあります『かなやま湖畔キャンプ場』。湖畔の山々の緑と湖の景色にはいつも癒されます。

当日も沢山のキャンパーで賑わっており、テントの設営場所を探すため場内を歩き回ること30分…。こちらのキャンプ場、湖畔の斜面にあるのであまり傾斜がきつい場所だと就寝時にテント内を転げ落ちてしまいます。ようやく良さげな場所を確保し、リヤカーを使って車と設営場所の斜面を3往復…。年々増えていくキャンプ道具の断捨離を考えながらもなんとかテントを設営し終わりました。

湖でカヤックを漕ぎ出した頃には体力の限界を迎え、カヤックの上でお昼寝タイム。風で遠くまで流されてしまい帰路に難儀しましたが、日頃の運動不足も解消され、少しはメタボ対策になったかも…。

夜は満天の星空と焚火に癒され、良いリフレッシュができました。

札幌営業所(所長:清水 壮次郎)

東京都知事選挙には過去最多の56人の方が立候補しました。告知から開票までの期間は候補者の街頭演説やSNSなどがデッドヒートしていましたが、3期連続現職当選という形で幕を閉じました。現職強しでした。

さて、今回またもや味噌ラーメンのご紹介ですが、こちらは月に1~3回程度通っているお店です。その名も『どさん子ラーメン』。1961年開業の老舗で、名店中の名店です。ピーク時には全国に1000店舗以上を展開していました。いまではぐっと減って150店舗ほどになったようですが、味噌ラーメンを全国に広めたといっても過言ではありません。

もうひとつ驚いたのは北海道創業ではなく、東京都墨田区で餃子飯店『つたや』を開業したのが始まりということ。味噌ラーメンは当然のように美味しいのですが、それ以外の餃子や定食、特に肉みそ野菜炒め定食などは格別においしいです。ご飯も大盛無料ですので、おなかを空かせたときは大満足で店を後にするのは言うまでもありません。この日は味噌ラーメン1杯500円キャンペーンの日でしたので、味噌ラーメンを注文し、餃子も追加しました。

また近々行くだろうとは思いますが、次は肉みそ野菜炒め定食のご飯大盛と餃子で、と決めています。

東日本物流センター東日本営業本部(センター長:木下 敦裕)

KOYORAD

世界の拠点から
-From the base in the world-



皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回は、愛知県西尾市にある天野ゲーム博物館を紹介いたします。

今は家庭用ゲーム機やスマホでのゲームが主流になってきています。しかし、今回紹介するのは、かつて昭和や平成の時代にゲームセンターにあった懐かしいゲームを置いている博物館です(博物館という名称ですが、ほぼゲームセンターですね…)。

館内のゲーム機については、館長さんが入手した昔のゲーム機を修理し、実際にプレイできるようにしたものが置かれています。1ゲーム100円でプレイすることが可能です(動体視力が衰えてきた私は、ゲームをすることが苦手になってきました…)。

名前を聞いて懐かしいと思う方がいらっしゃるゲームも多いです。例を挙げると、ハングオン(車体を傾けてプレイするバイクのゲーム)、クレイジー・クライマー、パックマン等々、かつて遊んだ懐かしいゲーム機が館内いっぱいに並べられています。

入口には、蛍光カラーのポップ(貼り紙案内?)が、たくさん貼られていて、入りにくい雰囲気はあります。しかし館内は冷房が効いており、暑い夏でも快適です。

暑い季節が続きますが、涼しい場所でレトロなゲームに興じるのもありかもしれませんね。

名古屋営業所(所長:高橋 鉄夫)



京都観光でも、京都市内とは別に日本海側にも観光スポットは結構あります。以前に行った舞鶴港とれとれセンターに加え、一番有名どころは『天橋立』だと思います。今回は更に北上し『舟屋の里伊根』に行ってきました。

京都市内はインバウンドで観光客がめっちゃ多かったですが、北部はやや少ないかなと思っていました。しかし、途中通る天橋立も観光客でごった返しており、天橋立を過ぎるとようやく海岸線を快適にドライブできました。波打ち際も見える道路でリラックスしながら走る。目的地の『道の駅 舟屋の里伊根』にもうじき着くと思った時に渋滞が始まる。道の駅自体は、道路から入って上に登ったところにありますが、下の第二駐車場は既に満車で、上の駐車場が空くまで列に並ぶことに。すると、道の駅の展望ゾーンでの絶景。リアス式海岸の海ギリギリに立ち並ぶ舟屋。舟屋には漁業用の船がある為、半分が海の上になっています。

この道の駅は2階に海側に面したレストランがあり、そこで海鮮を楽しもうと思いましたが1階まで行列。90分以上の待ち時間に堪えきれず今回は断念しました。天気良く素敵な景色を堪能できただけでもラッキーでした。

大阪営業所(所長:藤谷 弘行)

唐突ですが、3年前のクリスマスから保護猫を我が家で預かっています。

きっかけは次男が帰宅中に後を付いてきてそのまま居座ったかたちです。当時は生後半年程度で、まだまだ小さい子猫でしたが、3年も経った今では我が家で主のように部屋の真ん中でふんぞり返っています。今月はその主、彼女(?)の誕生日でしたので、私事ではありますが、思い出を少し振り返ってみたいと思います。

前述もしましたが、やってきたのはクリスマスイブ当日の寒い日でした。当初は家の中でも隅の隠れられるところで過ごすことも多かったのですが、慣れ始めたら部屋の真ん中でへそ天をしながら寝るまでに。爪とぎは決まった場所ではしませんが、ふすま一か所が穴だらけになりました(泣)。また彼女からして、私の存在は『ご飯をくれる人』という認識のようで、お腹が空いているときだけすり寄ってきます。口の締まりが悪いのか、ご飯をポロポロとよく落とします。

ちなみに抱っこは3年経った今もさせてもらえません。強引にしようものなら、「シャーッ！」と言いながら噛まれるか、切らせてもらえない尖った爪で引っかかれます(号泣)。

そんなツンデレな彼女ですが、今も我が家のアイドルとして君臨しております。まだまだ懐くまでには時間が掛かりそうですが、気長に成長を見守っていききたいと思います。

福岡営業所・沖縄配送センター(所長:江頭 慎司)

先月、飯能市でお世話になったお母さんが、15年以上ぶりにインドネシアに遊びに来ました。親友であるインドネシア人の子供の結婚式に参加するためです。既に77歳なので、一人では心配でお姉さんと二人で訪れました。お姉さんは2歳上で79歳です。二人の姿を見ると、インドネシア人の60歳ぐらいに感じました。まだまだ元気で電車に乗ったり、ショッピングモールで何時間も散歩したりしていました。

久しぶりのインドネシアなので、特有なインドネシア料理レストランに連れて行きました。少し辛いインドネシア料理を、何と平気で食べていました。お腹を壊さないように気を付けてと言いましたが、自分の注意を流しているかのように食べていました。インドネシアを訪問して自分と会うのが最後かもしれないと言っていました。その発言のせいかどうかは分かりませんが、何とかインドネシアの旅を楽しく過ごして欲しい気持ちでいっぱいでした。

週末しか会える時間が取れなかったので金曜日の夜と、土曜日、日曜日を一緒に過ごしました。インドネシアの料理を食べたり、ジャカルタ市内の観光をしたりしました。翌週の土曜日の朝早く日本に戻る予定だったので、金曜日の最後の夜、会社帰りに彼女の泊まっていたホテルに行きました。「インドネシアへの訪問が最後なんて言わないでください、元気に生活してまたインドネシアに来てくださいよ、次回日本に行く機会があれば時間を作って飯能市に寄るので、また会いましょう。」と言ってお母さんの体をぎゅっと抱きしめましたが、少し寂しい感じがしました。インドネシア訪問中は、少し恩返しの気持ちで努めました。しかし、日本の飯能市にいた時のお母さんのお世話に比べたら、全然のことです。

KJI(インドネシア)(工場長:S.Akhyar)

～なんでこんなに売れるの～

これほどまでにブームが拡大するとは・・・

中国の街は果物屋が多く、旬のフルーツがいつでもお手頃価格で購入できます。ここ数年で果物売り場での存在感が急上昇した果物がドリアンです。サッカーボールほどの大きさ、表面は固くて大きなトゲに覆われ、中を割るとあの独特の匂いのする果物です。フルーツの王様とも言われます。

以前の駐在時代は見かけなかったのですが、この5、6年で人気に火がつき、消費量は今や世界ダントツです。南の雲南省や海南島産もありますが、爆発的ブームで需要が伸び、タイやベトナム、フィリピンからも大量に輸入されています。その輸入量は10年前に比べると30倍以上も増えています。

そんなに人気なら、と久しぶりに食べてみましたが、あの強烈な匂いが私はどうも苦手です。なんでこんなに売れるの?と思ひKHEの社員に聞くと、やはり好き嫌いは分かります。好きな人に言わせると栄養価が高く、濃厚でクリーミーな味が最高なのだから。

輸出国のベトナムでは、コーヒー栽培よりも儲かるドリアン栽培への切り替えが急増しているのだそうです。今ではお菓子のフレーバーや、鍋料理の具材としても人気です。ドリアンブーム、まだまだ続きそうです。

KHE(中国・蘇州)(総経理:山本 博史)

日本では梅雨も終わり暑い夏を迎えていると思いますが、いかがお過ごしでしょうか?ここカリフォルニアもようやく夏らしい天候になってきました。

現在、夏のパリ・オリンピックの真っ最中ですね!興味のあるスポーツから日頃あまり見ない競技まで日本人の活躍を観られるのが楽しみです。

先月アメリカで、女子ゴルフのメジャー大会3戦目のKPMG全米女子プロゴルフ選手権(2024 KPMG Women's PGA Championship)が開催されました。ご覧になられた方もいると思いますが、結果は残念ながら日本人選手の優勝はありませんでした。しかし、山下美夢選手が2位タイの成績にて、全米女子オープンで見事優勝した笹生優花選手と共にパリ五輪の日本代表に内定しましたね。

アメリカでは、男子ゴルフの人気が高く、女子ゴルフは日本ほど人気がないのが現状です。世界ランキング1位のネリー・コルダ選手は人気です。しかし、それ以外のランキング上位には韓国、日本、オーストラリア、タイなどのアジア勢が多く、アメリカ人選手が少ないのも人気が低い理由の一つかもしれません。

私も4月に、LAで開催された女子ツアーのJMイーグルLA選手権をウィルシャーCCに観に行きました。ギャラリーの数は日本の女子ゴルフに比べて、かなり少なかった印象です。私的にはギャラリーが少なかった為、応援している選手たちを近くで見ることができて非常に満足でした。この大会に日本人選手として畑岡奈紗選手、西郷真央選手、古江彩佳選手、洪野日向子選手などが出場していました。ラウンド終了後にはサインを貰ったり、写真を一緒に撮ったりしてとても良い観戦になりました。

KCS(アメリカ)(COO:板垣 仁志)

シンガポールのライトアップ。

最近、アイ・ライト・シンガポールというイベントがあり、街中が光で満ちていました。当局が定期的に点検し、電球が切れる前に交換しているので、街灯が消えることはありません。では、このイベントはどんなものなのでしょう?

市内中心部、特にマリーナベイ・サンズでは、光でいっぱいの小さなドームや光の輪など、たくさんの装飾が設置されていました。

ある朝、いつものジョギング中に、地面にたくさんの大きな岩が置かれているのに気づきました。その場所に近づくと、岩の形を保つために空気が入られた布であることがわかりました。夜になると、内側から明かりが灯り、素敵な雰囲気を演出します。

シンガポールは、より多くの人々を街に引き付けるために、興味深いものを作り続けているようです。今後も、生活を明るくするものに出会えることを期待しています。

KIO(シンガポール)(E.Wong)

The Eras Tourは、テイラー・スウィフトがこれまでにリリースしたすべてのアルバム(2006年のデビュー作を除く)を巡るタイムトラベルツアーです。会場で配布されるリストバンドは自動で音に合わせて光り、観客を通して会場内を照らします。

少なくとも18年間ステージに立ち続けている34歳の歌手は、近年、世界最大のポップスターとして頭角を現しています。彼女のコンサートをめぐる熱狂は、昨年6月の発表から始まりました。ファンが先行販売に参加するためには、購入サイトに事前登録する必要があります。世界中で需要が供給をはるかに上回っているようで、多くのファンがチケットを手に入れられていません。

先日、彼女は9年ぶりにオランダを訪れ、アムステルダムヨハン・クライフ・アレナスタジアムで公演を行い、7月4日～6日までで55,000人のファンが集まりました。7月5日に私はそこに行くことができてラッキーでした。スリナム出身の姪はテイラーの大ファン(スウィフティーズ)で、6日のコンサートを見るためにわざわざ来てくれました。チケット代は高かったのですが、今まで行ったコンサートの中で一番『奇妙で、エキサイティングで、エネルギー満ちた』コンサートでした。

私は多くの『ビッグ』アーティストのコンサートに行ったことがありますが、テイラーが作り出すものに匹敵する人は誰もいません。衣装、スタイル、振り付けのバリエーションが本当に豊富で、言葉では言い表せないほどの歌唱力を体験できたことが今でも信じられません。そして、彼女がすべてのことにどれだけ一生懸命取り組んでいるかがよく分かります。彼女の歌唱力とダンス力は驚くほど向上し、特に歌の分野では、今やビッグネームと呼ぶにふさわしい存在です。

KIO(オランダ)(Marvin de Laat)